

<事業所全体による自己評価> R5.1.14実施

ぽかぽか園

| 項目 | 選択した理由 | 現状分析 | 解決目標 | 解決方法 | 期限 | 経過 |
|--|----------------------------------|--|---------------------------|--|-----|---|
| 非常時等の対応 緊急時対応マニュアル・災害マニュアル等に沿った訓練が行われていることを知っているか 非常災害の発生に備え、療育の中で定期的に避難・救出、その他必要な訓練が行われているか | 保護者にとって1番不明瞭だったため | ・台風、防犯、救急救命、嘔吐、けいれん時の対応については災害訓練を行い、ぽかぽかでお知らせすることもありますが、保護者が理解できていない | やっていることを保護者に認識してもらえるようになる | ・災害時の対応についてまとめたものを説明する ・SNSやぽかぽかを活用し、周知できるようにする | 一年間 | 2カ月に渡って行った避難訓練の様子をインスタに投稿し、お知らせ。保護者の方も見てくれている。災害カードの配布を行った。 |
| 環境・体制整備 療育空間は新型コロナウイルス等の感染予防を十分に行った上で、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか、また、バリアフリー化の配慮がなされているか | 子どもの様子は伝えているが、保護者に環境のことまで伝わっていない | ・親子療育ができていないため、療育空間や実際のコロナ対策を保護者に見てもらう機会が少ない | やっていることを保護者に認識してもらえるようになる | ・インスタやぽかぽかなどで感染予防についてお知らせしていく ・成長や支援目標に合わせた環境設定を行っていく(幼稚園や保育園、入園に向けて) | 一年間 | LINEで感染予防についての画像を送っている(もう1年度内に送る予定)。LINEで活動の様子を画像付きで頻回に送っている。 |
| 適切な支援の提供 活動プログラムが固定化されないように工夫されているか 個別支援計画には、発達支援・家族支援・地域支援に必要な項目が選択され、具体的な支援内容が表記されているか | 初めて個別支援計画だったため、内容が不明瞭だった | ・臨機応変に保護者のニーズに対応している(食事、睡眠など) ・保護者が個別支援計画に不慣れで理解が難しかった | やっていることを保護者に認識してもらえるようになる | ・個別支援計画に加えて、具体的な活動等を説明に盛り込む | 一年間 | 個別支援計画は分かりやすい内容を目指した。LINEで活動予定表を送り、活動の内容を周知している。活動内容から保護者との会話が展開している。ニーズが高かった給食を始め、保護者との情報共有がしやすくなった。 |